

Fujitsu Software

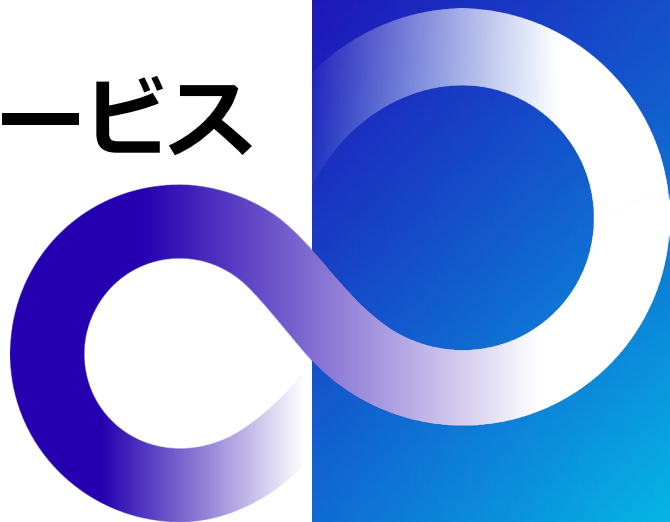
システムウォーカー デスクトップ ナビ データクリーンセーバーサービス

Systemwalker Desktop Navi

データクリーンセーバーサービス ご紹介資料

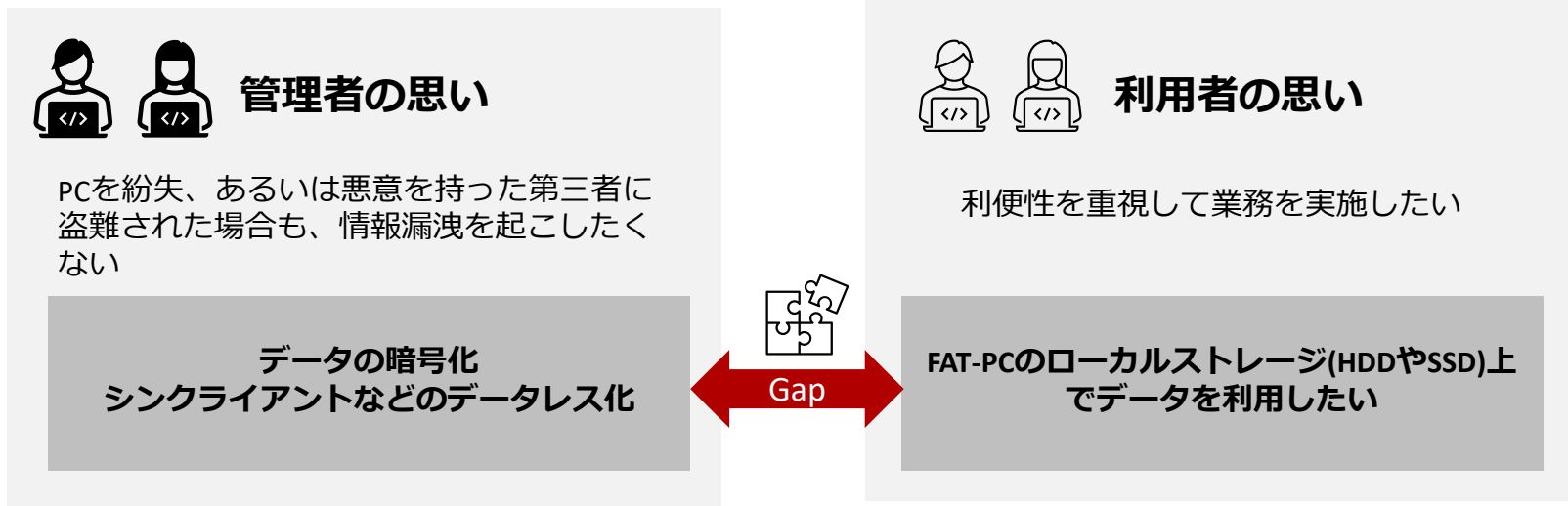
2024年3月

富士通株式会社



ハイブリッドワークを取り入れるお客様の課題

ハイブリッドワークの普及によりPCを社外に持ち出すシーンが増加したことで、PCの紛失・盗難のリスクも増加。こうした状況下で、管理者と利用者それぞれの情報漏えい対策に対する思いのギャップも生じています。



管理者の思い（安全性重視）と利用者の思い（利便性重視）の両立が困難

従来のソリューションは、安全性を重視して利便性を軽視したものが多かったことから、利用者の不満の蓄積から生じる対策の不徹底による事故の発生や生産性の低下につながる場合があります。



管理者が望む対策

- PCの紛失・盗難時にPC上に重要データが残されていない状態にする
- 利用者のリテラシーやスキルに因らず実現・徹底が可能である
- 可能な限り低コストで実現できる



利用者が望む対策

- 利用シーン、利用場所を問わずPC性能を十分発揮できる状態で業務を遂行できる
- PC利用時、従来なかったような特別な操作を実施しなくてもよい

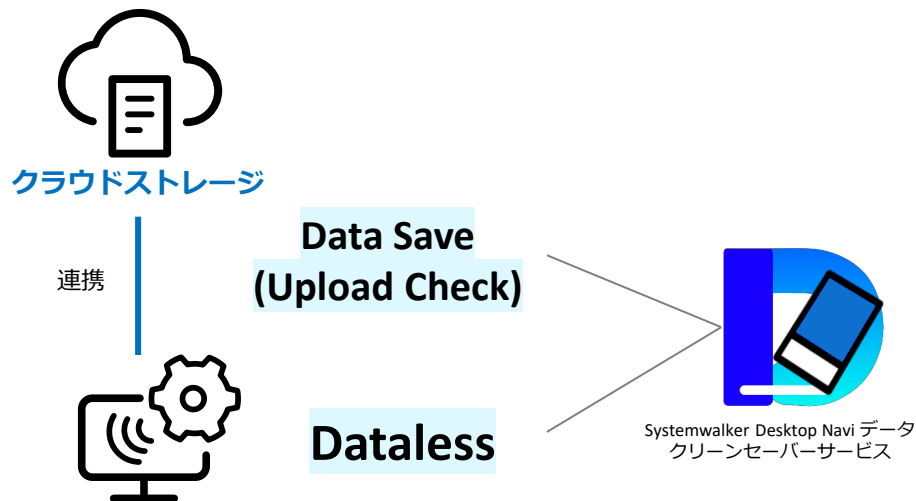


管理者が望む安全性だけでなく、利用者の利便性を確保した対策が必要

Systemwalker Desktop Navi データクリーンセーバーサービスとは

Systemwalker Desktop Navi データクリーンセーバーサービスは、**安全性と利便性を両立した新しいデータレスPC環境を実現**することで、お客様の柔軟な働き方やハイブリッドワークを支援するサービスです。

- **クラウドストレージ連携**
利用者データはクラウドストレージ上に保持
- **リテラシーに依存しない**
特別な操作は不要でセキュリティを維持
- **PCのデータレス化**
電源OFF時に利用者データは削除



最適な情報漏えい対策で多様な働き方を支援します

Systemwalker Desktop Navi データクリーンセーバーサービス

※以降のスライドでは「データクリーンセーバーサービス」を「DCS」と略して記載いたします。

PCのデータレス化



PC上に利用者のデータを残さない運用が可能
PC紛失や盗難時の情報漏えいを防止します

リテラシーに依存しない



電源Offをするだけでデータ削除が行われるシンプルな仕組み
利用者へ負担をかけません

クラウドストレージと連携

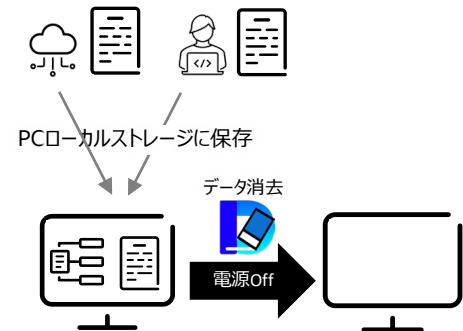


データは削除前にクラウドへ保存
快適な業務環境を支援します

ローカルストレージ上のデータ削除

PCのシャットダウン/電源OFF時にローカルストレージ上のデータを削除

Webサイトからダウンロードしたデータ
利用者が作成したデータ



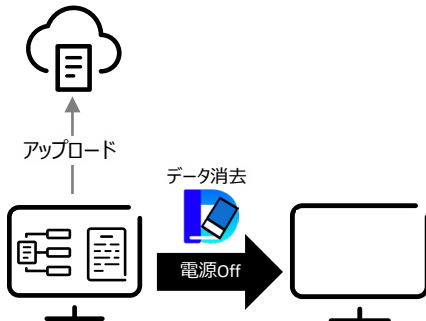
- ・電源ボタン、バッテリー切れによる電源OFFでもデータ削除
- ・クラウドストレージのストリーミングキャッシュデータ削除含む
- ・セキュリティポリシーに合わせて削除領域の設定が可能

PC紛失・盗難時にローカルストレージからの情報漏えいを防止

クラウドストレージ連携

シャットダウン時のデータ削除前にクラウドストレージへデータをアップロード

クラウドストレージ
(OneDrive、Google Drive)

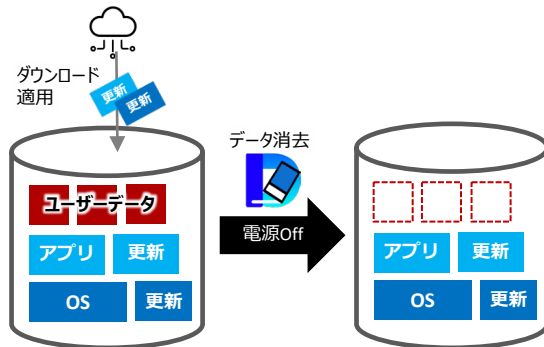


- ・OneDrive連携時はPC利用中のリアルタイム同期を実現

最新の利用者データはクラウドストレージ上に保持

OS・アプリケーションの更新を維持

OSやアプリケーションの更新は維持したまま、利用者がダウンロードや作成・更新したファイルのみを削除



情報漏えい対策とPCの脆弱性対策を両立

ローカルストレージ上のデータ可視化

PCシャットダウン時、ローカルストレージ上を検索して存在する危険なファイルを利用者に可視化

漏えいリスクのあるファイルの存在状況を可視化

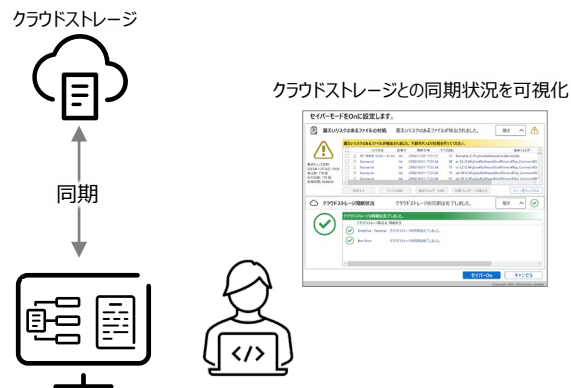


- ・残存するファイルへの対処方法（全削除・選択削除など）を選択可能

PCローカルストレージ上にある危険なデータの
残存を把握することが可能

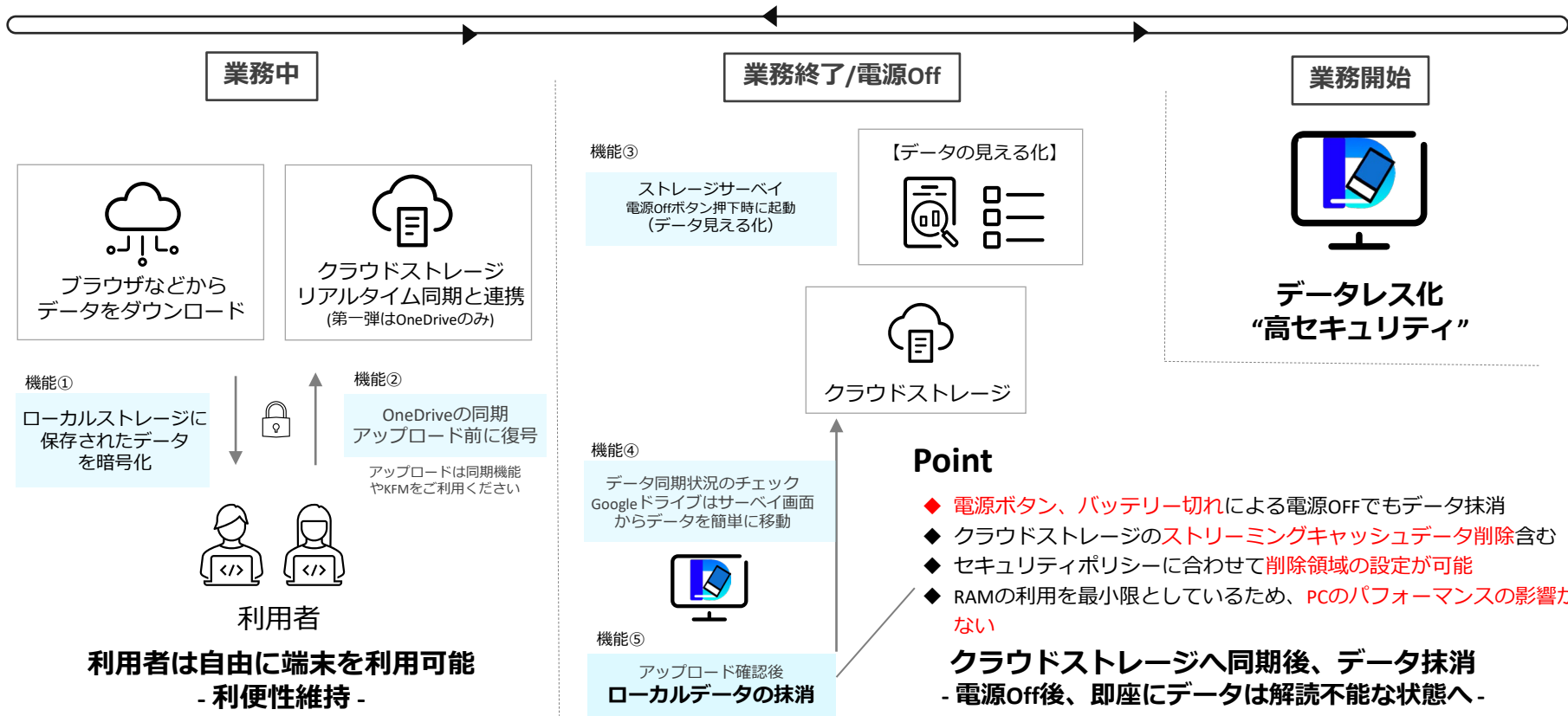
クラウドストレージとの同期状況の可視化

PC利用中にクラウドストレージとの同期を監視し、同期状況を利用者に可視化



- ・OneDrive、Google Driveとの同期状況を可視化可能

安心なPC利用の実現と意図せぬデータ消失を防止



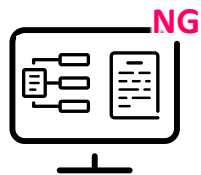
- ① 情報システム部門が、ローカルストレージに保存禁止の規則を設けている
- ② ハイブリッドワークや営業担当がお客様先へ訪問するなど、従業員がPCを持って外出する機会が多い

①ローカルストレージへの保存を禁止したい管理者

IT PC紛失時の情報漏えいのリスクを低減したい

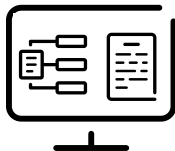
導入前

保存禁止のポリシー(規則)のみで、ローカルストレージに保存するかどうかは従業員のセキュリティ意識に依存している



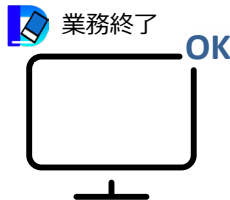
導入後

業務中



保存を許容
PCを自由に利用

電源Off



業務終了

“PC利用時以外はデータレス化”のアプローチで利用者の負荷なく、ポリシーの目的を達成

②お客様打ち合わせ終了後の営業担当

お客様先打合せ

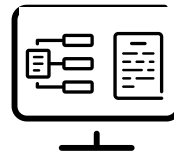


打ち合わせ終了/移動

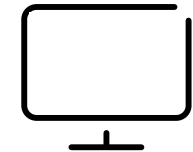


持ち帰り OK

電源Off



これまで通りPC利用して、打ち合わせ実施



データレス状態となりセキュアに持ち運び可能(スリープ状態は対象外)

電源Offだけでデータレス、高セキュリティを確保



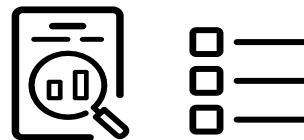
エージェントプログラム



管理者

- ローカルデータの暗号化
- ローカルストレージサーベイ
- クラウドストレージのキャッシュ削除
- 指定領域以外のフォルダを不可視化
- One Dayキー申請 (モード切替時)

ストレージサーベイ
(データ見える化)



管理プログラム

- One Dayキー発行
部門長などのPCに管理機能をインストール可能

機能	機能概要	
データクリーンセーバー	ローカルストレージ上のデータ削除	データクリーンセーバーがオンの場合、利用者がPCのローカルストレージに保存したファイルをシャットダウンまたはOS再起動時に削除します。クラウドストレージのストリーミングキャッシュデータも削除します。
	クラウドストレージ連携	PCシャットダウン時、データ削除前にPCローカルストレージ上のデータをクラウドストレージにアップロードします。
	OS・アプリケーションの最新化の維持	データクリーンセーバーがオンの場合でも、Windows Update、アプリケーション更新はOS再起動後も維持します。
ストレージサーベイ	ローカルデータの可視化	ローカルストレージ内の指定されたパスを探索し、指定された拡張子を持つファイルが存在した場合は、その一覧を表示します。
	クラウドストレージ同期状態の可視化	サポートされているクラウドストレージ※を利用している場合は、クラウドストレージの同期状態を表示します。 ※DCSでサポートするクラウドストレージは『動作環境』をご確認ください
管理者用ツール	ポリシー設定	クライアント機能の動作ポリシーや利用者ファイルの拡張子を設定できます。
	変更許可キー発行	データクリーンセーバーを一時的にオフにするための変更許可キーを発行できます。

○ 動作OS

エージェント・ 管理ツール	Windows® 10 Pro Windows® 10 Pro (National Academic Only) Windows® 10 Pro for Workstations (Windows® 11 Pro for Workstationsからのダウングレード) Windows® 10 Enterprise Windows® 10 Education Windows® 11 Pro Windows® 11 Pro (National Academic Only) Windows® 11 Pro for Workstation Windows® 11 Enterprise Windows® 11 Education
------------------	--

○ クラウドストレージ

エージェント	Googleドライブ OneDrive
--------	------------------------

(注) 動作環境の最新情報は、製品ホームページをご確認ください。
<https://www.fujitsu.com/jp/software/systemwalker/products/desktop-navi-dcs/>

◆ 商品一覧

製品：Systemwalker Desktop Navi データクリーンサーバーサービス

製品名称	価格形態	標準価格（税別）	概要
Systemwalker Desktop Navi データクリーンサーバーサービス	月額	480円	月額の利用料商品（ライセンス、サポート）となります。 対応するクラウドストレージの費用は含まれていません。 1ライセンス（Windows PC 1台）の費用となります
Systemwalker Desktop Navi データクリーンサーバーサービス スタートアップサービス	一括	個別見積	（任意サービス） 導入前／導入決定後の両フェーズでご利用いただける 導入支援サービスです

◆ オンラインデモやトライアルもご提供可能です

本商品の評価にご利用いただけます。

▶ **Governance** 

ガバナンス

利用中PCへの追加導入をしても
利用者の運用は変わらない

シンプルな仕組みを採用
運用の徹底が可能

▶ **Usability** 

ユーザビリティ

電源Offさえしておけば
(電源ボタンによる強制電源Off含む)

データが漏えいしない
状況を作り上げる

▶ **Cost** 

リーズナブル

ライセンス費用、管理コスト
利用者への運用負荷など

TCOを抑えて
ご利用可能



安全性と利便性を両立できる

ハイブリッドワークに最適なソリューション

- Microsoft、Windows、Windows Server、Microsoft Teams、Microsoft 365、Office 365、OneDrive、およびその他のマイクロソフト製品の名称および製品名は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Google、Google Chrome、Google Drive/GoogleドライブおよびGmailは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- その他の会社名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。
- 本書に掲載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示（TM、®）を付記していません。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

Thank you

